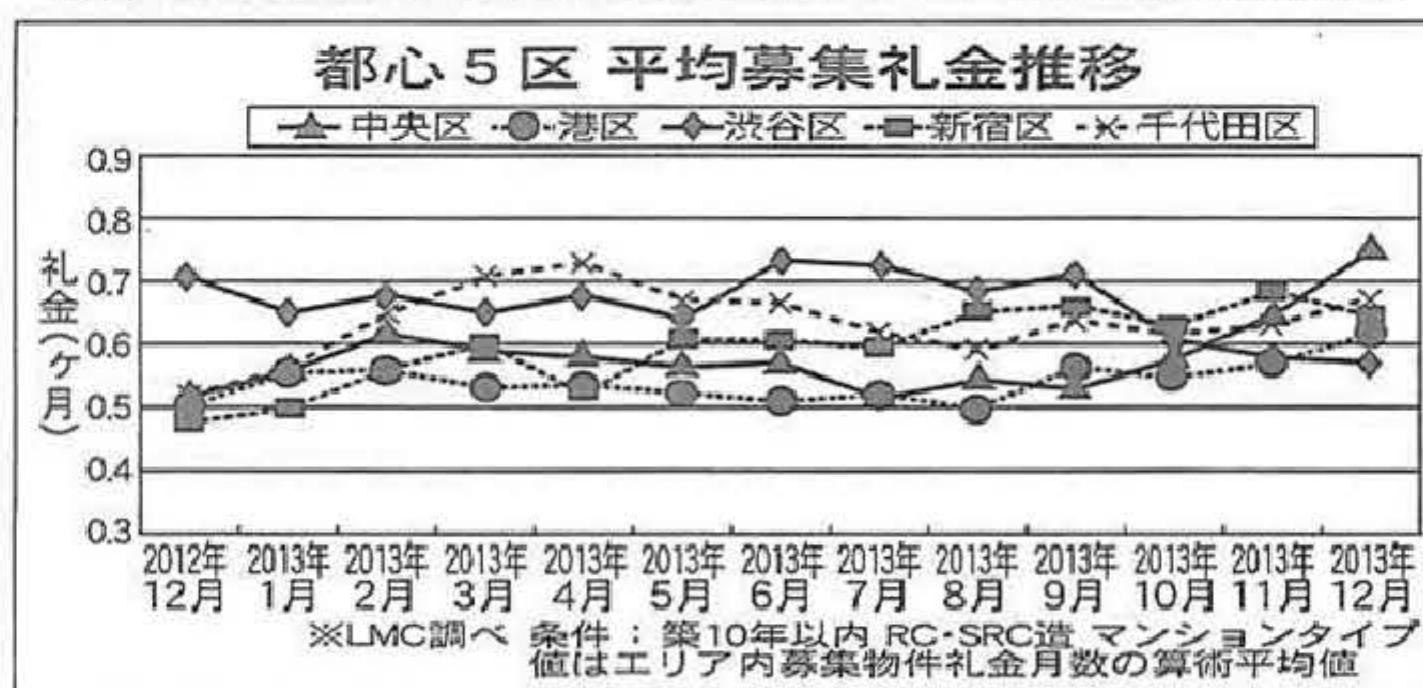


千代田区は高級賃貸の募集が 増加で平均募集坪単価上昇

中央区、港区、千代田区で礼金2ヶ月が増加傾向



リーシングマネジメント（東京都港区）は1月31日に12月末時点の都心主要5区賃貸マンション坪単価推移、礼金推を発表した。主要5区とは中央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区を指す。千代田区、新宿区、千代田区は、横ばいで推移している。千代田区は、11月からプラス202円上昇。新築供

給は少ないが、既存で1万7000円を超える高級賃貸の募集が増加している。12月は1万400円台の募集件数が減少したことでも上昇する要因となつた。新宿はプラス6倍。港区と千代田区168円の上昇だ。11月末時点と比べると1万円以上に。

1万3000円台の平均坪単価を下回る募集件数が減少した。中央区や港区では、新築供給は発生。しかし、平均坪単価の上昇にはつながっていない。

平均募集礼金は、中央区、港区、千代田区で上昇している。中央区は、新築物件の供給によって礼金2ヶ月の強気の募集が11月末と比較すると1万円台と比較すると1.6倍。港区と千代田区でも礼金2ヶ月が増加傾向に。

L
M
C

人口・世帯数は12月1日時点ですべて増加。千代田区、中央区、

中港区は11月から0・25%以上と高い増加率になつて